

1月28日(水) / 参加者26名



熱心に耳を傾けるセミナー参加者

持続的な賃上げ実現に向けた助成金の活用を！

社会保険労務士 永井 泰雄 氏による社労士セミナーを開催しました。

政府が全国平均1,500円の賃上げを掲げる中、本県でも時給1,400円程度への上昇が見込まれることや、物価高への対策として、IT化を超えたDXや生成AI活用による価値創造が急務であることを説明しました。助成金の活用方法として、毎年10月の賃金改定に合わせた設備導入や環境整備のための助成金活用があげられました。ご検討の際は新潟働き方改革推進支援センターの訪問コンサルもぜひご活用ください。

2月4日(水) / 集合124名/オンライン21名



トークショーの様子 (左: 桃田賢斗氏 / 右: 山田彩乃氏)

競技にける熱い想いを語る バドミントン元日本代表 桃田 賢斗 氏を講演会を開催

(公財)日本電信電話ユーザ協会(新潟・下越ブロック)と共催で講演会を開催しました。第1部の講演会は「NTT イードローンの取組み」と題して、(株)NTT e-Drone Technology 代表取締役社長の滝澤 正宏 氏が、昨今のドローン性能の進化を動画を交えて解説。農薬散布や鳥害獣対策など具体的な活用事例についても説明を行いました。

第2部のトークショーでは、NTT東日本バドミントン部に所属する元日本代表の桃田 賢斗 氏をゲストに迎え、「夢・情熱・挑戦」をテーマにモデルの山田 彩乃 氏とのトークショーを行いました。

桃田氏は、これまでの生き立ち、競技を始めたきっかけ、過去大会の戦歴、今後の思いや夢について熱く語りました。また現在はプレーヤーを続ける傍ら、後進の育成指導にも力を注いでおり、「将来はバドミントン専用の体育館を自身で設立したい」との目標も示しました。

2月3日(火) / 出席者42名



オープニングのフラメンコの舞

女性会新年会を開催 女性会 (佐野由香利会長)

ホテルイタリア軒にて新年会を開催しました。はじめに、一般社団法人小さな地球 代表理事の林 良樹 氏を講師に迎え、『「ローカル文化、田舎暮らしの魅力」～コモンズとしての里山、「共有財産」の思想と実践「いのちの彫刻」～』と題して、限界集落であった里山を共有財産(コモンズ)として活用している取組について貴重な話を伺いました。

その後の懇親会では、フラメンコの舞が華やかに会場を彩り、節分にちなんだ料理を囲みながら会員相互の交流を深めました。また、前副会長の皆様に花束を贈呈し、これまでのご尽力に感謝の意を表しました。

2月10日(火) / 出席者14名



委員会の様子

第2回委員会を開催 データから新潟の観光の今を学ぶ 新潟活性化委員会 (若槻良宏委員長)

副委員長であり日本政策投資銀行新潟支店長の光永 信也 氏より「数字で見る新潟の観光」と題し、各種統計データに基づき説明がありました。宿泊者数や観光消費額の推移、県外客比率、全国との比較などを通じて、新潟観光の強みと課題が具体的に示されました。

後半の意見交換では、各委員がそれぞれの立場から課題認識や改善の方向性について発言し、今後の取組につながる有意義な議論が行われました。

2月18日(水) / 会場17名、オンライン31名



売上につながる情報発信について説明

「スマホ時代の観光集客戦略」について学ぶ
観光業部会（星野佳人部会長）

広報・PR、MBA（マーケティング）黒木 勝巳 氏を講師に、「スマホ時代の観光集客戦略」と題する講演会を開催しました。

売上につながるSNS投稿のポイントとして、「誰の」「何の悩みを」「どう解決するか」の3点を明確に定義すること、「60点の出来」で良いので投稿頻度の維持を最優先することなどが重要であると強調しました。また、成果の測定は「いいね」の数などで測るのではなく、プロフィール画面への誘導数や見込み客名簿となるLINE登録者数を指標とすべきと説明しました。

2月19日(木)～2月20日(金) / 参加者21名



DeNAにて

AI戦略の最前線などについて学ぶ
情報・サービス業部会（樋口正仁部会長）

東京・原宿の新たなランドマークである「原宿クエスト・ウィズ原宿」を訪問し、施設的设计コンセプトや今後の展望などについて説明を受けた後、視察を行いました。

また、全社を挙げてAI活用を推進している「DeNA本社」を視察し、AI活用による業務効率化の取組などについて解説を受けました。

その後、令和7年3月に複合商業施設として誕生した「高輪ゲートウェイシティ」を視察し、自動走行モビリティの試乗体験を行いました。

2月18日(水) / 参加者38名



セミナーの様子

障害者雇用の考え方・進め方、製造業向け生成AI活用術を学ぶ～モノづくり支援セミナーを開催～
工業部会（小田嶋壽信部会長）

第1部では、新潟障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラーの岡田 麗子 氏が『障害者雇用の考え方・進め方～採用から定着まで～』について、第2部では、にいがたAIビジネス(株) 取締役COO 朝妻 拓海 氏が『製造業向け失敗しない生成AI活用術と導入成功事例』について講演しました。

岡田氏は、障害者雇用は単なる「法令遵守」ではなく、少子高齢化における労働力確保や生産性向上のための戦略と捉え直すべきと説明しました。

朝妻氏からは、製造業における生成AI導入を成功させるための実践的な方法について説明があり、AI時代に必須のスキルとして、指示を的確に出す「言語化力」と、出力の妥当性を判断する「業務理解力」を挙げ、AIを「魔法」ではなく「使い手の能力を映す鏡」と述べました。

**ご紹介ください！おひとり一社
会員の皆様と共に地域経済の発展を！**



お取引先、関連会社などでご入会いただ
いていない事業所がございましたら、是非、
ご紹介くださいますようお願いいたします。
ご紹介いただいた事業所が加入した場合、
新潟市・佐渡市共通商品券を贈呈いたします。
※ご紹介元は会員の方に限らせていただきます。



会員紹介のご連絡
はこちらから